大学院　研究内容一覧

2023.10.1現在

【共通】研究所・センター・共同施設・富士吉田教育部

マル合：研究指導教員　　合：研究指導補助教員

所属	研究内容	担当研究内容	教員氏名	役職	研究指導資格
臨床薬理研究所	1　臨床研究・治験の適正な進め方と倫理的配慮の研究	1,2,3	小林　真一	特任教授	マル合
	2　臨床研究における研究倫理教育	5,7	阿久津　靖	教授（員外）	マル合
	3　医師主導治験・臨床研究におけるPM・調整事務局業務に対する研究	1,2,3	龍　家圭	講師	合
	4　虚血性心疾患における血管内画像を用いた動脈硬化と臨床成績の検討	1.2,3	竹ノ下　祥子	講師	合
	5　精神変調を来した精神疾患患者における動脈硬化・感染症・生活習慣病などの内科疾患の特異性	4	山本　明和	講師	合
	6　消化器疾患の治療と研究	6	栗原　利和	講師	合
	7　虚血性心疾患における負荷心筋血流シンチグラムの診断精度の向上の研究				
臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学部門	1　がん免疫療法施行中の患者における腸内細菌叢の解析を通じたバイオマーカーの探索	1-12	吉村　清	教授	マル合
	2　腸内細菌代謝産物の短鎖脂肪酸の抗腫瘍免疫効果の解析による創薬研究	1-12	倉増　敦朗	教授（員外）	マル合
	3　腸内細菌代謝産物のイノシンによるがん微小環境の代謝修飾による転移性骨腫瘍に対する新規免疫療法の開発				
	4　プロバイオティックが腫瘍微小環境に与える影響とその機序の解明				
	5　加齢による免疫細胞、がん細胞の変化と、抗腫瘍免疫活性の維持を目的とした免疫学的加齢の克服				
	6　便移植に最適な腸内細菌叢の検索と継続的便移植に使用可能な便カプセルの開発				
	7　口腔内細菌とがん組織における細菌叢の解析を介した腸内細菌叢との関係				
	8　HLA／TCRに依存しないT細胞活性経路としてのNKG2D/NKG2DL活性化機序の解明				
	9　可用性NKG2DL阻害因子を用いた新規免疫療法の開発				
	10　NKG2D発現免疫細胞を用いた新規免疫療法の開発				
	11　抗PD-1抗体のT細胞サブセット上の占拠率を介した抗腫瘍活性の調節機序の解明				
	12　T細胞浸潤を阻む腫瘍（Cold腫瘍）の発現分子をもとにしたHot腫瘍転換療法の開発				
臨床薬理研究所 臨床腫瘍診断学部門	1　免疫チェックポイント阻害剤の有効性を予測するバイオマーカーの探索	1-12	和田　聡	教授	マル合
	2　免疫チェックポイント分子における翻訳後修飾の解析及び耐性機序の解明	2-4,6,7,11	家口　勝昭	講師	合
	3　可溶性免疫チェックポイント分子を標的とした新規治療法の開発	1,4,8-10,12	大西　伸幸	講師	合
	4　固形がんに対する細胞性免疫治療法の開発(CAR-T療法等)	2,6,7,11,12	清水　峻志	講師	合
	5　間葉系幹細胞を用いた新規がん治療法の開発				
	6　がん微小環境を変化させる次世代型免疫療法の開発				
	7　新規同定分子を用いたBispecific抗体/蛋白の作製及び治療への応用				
	8　翻訳後修飾解析を利用した正常細胞と腫瘍細胞を見分ける究極の標的分子の同定				
	9　循環癌細胞を標的としたがん免疫治療法の開発				
	10　新規同定した単球遺伝子の機能解明及び治療への応用				
	11　治療標的分子の糖鎖解析及び特異的治療法の開発				
	12　新規同定した免疫治療耐性分子の機能解析及び治療薬の開発				
先端がん治療研究所	1　アベマシクリブ関連薬剤性肺障害のネステッドケースコントロール研究	1,4-14	鶴谷　純司	教授（員外）	マル合
	2　分子標的治療の開発と耐性機序（主に肺癌）	2,23	山岡　利光	准教授	マル合
	3　PK規定因子に基づく個別化投与の確立	3,15-17	今村　知世	准教授	マル合
	4　HER2陽性乳癌のT-DXd治療に対するオランザピン併用制吐療法の有効性を検討するプラセボコントロール二重盲検ランダム化第II相比較試験	21,22	伊藤　寛晃	准教授	マル合
	5　アベマシクリブ誘発性下痢に対するビフィズス菌整腸剤の予防効果およびトリメブチンマレイン酸塩の治療効果を検討する非盲検無作為化第二相試験（WJOG11318B）	4,5,7-14,18-20	酒井　瞳	講師	合
	6　脳転移を有するHER2陽性乳がんに対するトラスツズマブ デルクステカン治療のレトロスペクティブチャートレビュー研究	23	長谷部　友紀	助教	合
	7　アベマシクリブを服用した転移性乳癌患者を対象に使用実態及び有効性を評価する国際共同観察研究				
	8　生殖細胞系列BRCA1/2変異陽性転移性乳癌におけるオラパリブ耐性の機序を探索する橋渡し研究(OLIVE)				
	9　難治性腫瘍形成における葉酸受容体発現の機序と役割解明				
	10　乳癌のペア検体を用いたFolate receptor alpha (FOLRα)のバイオマーカー研究				
	11　アベマシクリブ投与後のHR陽性HER2陰性転移再発乳癌に対するアベマシクリブのre-challenge試験/ctDNAの継時的評価による薬剤耐性メカニズムの評価				
	12　エンハーツ点滴静注用100mg特定使用成績調査(乳癌)」患者を登録対象としたトラスツズマブデルクステカン中止後の後治療に関するコホート研究				
	13　トリプルネガティブ乳癌患者に対するアテゾリズマブの前向き観察研究(JBCRGC08 ATTRIBUTE)				
	14　ホルモン受容体陽性HER2陰性進行再発乳癌に対するパクリタキセル＋ベバシズマブ＋アテゾリズマブのランダム化比較第Ⅲ相試験(JCOG1919E)				
	15　腎機能に基づくS-1用量算出式BBT式の有用性に関する研究				
	16　小児におけるBCR-ABL-TKIの薬物動態に関する研究				
	17　腫瘍に発現する抗原/受容体を標的とする抗体製剤のPK規定因子の探索				
	18　HER2陰性乳癌脳転移・髄膜播種の薬物療法開発にむけた髄液ctDNA検査の研究				
	19　子宮頸がん患者の治療後の性機能障害と不安・抑うつの患者報告アウトカムを用いた前向きコホート研究 JGOG9004				
	20　ホルモン受容体陽性HER2陰性早期乳癌の早期再発リスク因子を探索する後方視的多施設共同観察研究				
	21　がん微小転移メカニズムの解明と循環がん細胞無標識検出技術の確立				
	22　血中遊離核酸ならびにがん関連微量物質の検出による超早期がん診断技術の開発				
	23　非小細胞性肺癌における末梢血循環癌細胞（CTC）新規同定法の開発				
スポーツ運動科学研究所	1　高濃度水素・酸素ガス吸入のトレーニング後の疲労および運動パフォーマンスにおよぼす影響	1-5	三邉　武幸	特任教授	マル合
	2　オーバーヘッドアスリートにおける肩障害の病態発生と治療効果の検討	1-5	古屋　貫治	講師	合
	3　運動による顎関節周囲の筋電図解析	1-5	田村　将希	講師	合
	4　アスリートメディカルチェックのデータベース構築と解析				
	5　高濃度水素・酸素ガス吸入が下肢血流動態・下肢柔軟性・関節可動域に与える影響				

所属	研究内容	担当研究内容	教員氏名	役職	研究指導資格
発達障害医療研究所	1　神経発達症（自閉スペクトラム症、ADHD等）の脳画像研究	1-5	太田　晴久	准教授	マル合
	2　神経発達症（自閉スペクトラム症、ADHD等）の集団リハビリテーションプログラム開発	1,3,6-8	中村　元昭	准教授	マル合
	3　神経発達症（自閉スペクトラム症、ADHD等）に関する臨床的総合研究	1,4,6	板橋　貴史	講師	合
	4　fMRIニューロフィードバックを用いた神経発達症に対する新規支援法の開発	3,5	沖村　宰	講師	合
	5　神経発達症（自閉スペクトラム症、ADHD等）に関するAIアプローチによる臨床と脳基盤を繋ぐ研究	1,6	青木　隆太	講師	合
	6　脳画像を用いた神経発達症の生物学的・客観的指標の開発				
	7　発達障害の脳刺激療法の開発				
	8　発達障害の電気生理学的研究				
臨床ゲノム研究所	1　がんゲノム検査のデータベース構築と臨床に資する各種解析	1,2	中村　清吾	特任教授	マル合
	2　遺伝性腫瘍に関するデータベース構築と臨床に資する各種解析	1,2	小島　康幸	准教授	マル合
富士山麓自然・生物研究所	1　富士山麓の自然・生物に関わる研究	1-6	平井　康昭	特任教授	マル合
	2　節足動物の系統進化に関わる研究	1,2	蛭田　眞平	准教授	マル合
	3　両生爬虫類の保全生態学的研究	1,3	宅森　美優	講師	合
	4　鳥類・哺乳類の生態・行動に関する研究	1,4	植田　彩容子	講師	合
	5　植物の系統分類および進化生態学的研究	1,5	柿嶋　聡	講師	合
	6　富士火山の噴火史に関する研究	1,6	馬場　章	講師	合
脳機能解析・デジタル医学研究所	1　てんかん病変部精査と特殊脳波解析クラウドサーバー化	1-4	佐藤　洋輔	准教授	マル合
	2　特殊脳波解析を用いた脳機能障害判定システムの構築	4	高橋　純一郎	講師	合
	3　特殊脳波解析を応用した感覚・情報の可視化技術開発				
	4　AIを活用した裸眼3D医学教育・医療システムの構築				
ストレスマネジメント研究所	1　心身症の病態解明と治療法の確立	1-4	中尾　睦宏	教授	マル合
	2　行動医学教育のエビデンスの構築	1-4	小林　如乃	講師	合
	3　職域や日常生活のストレス研究				
	4　疼痛の心理社会的な要因の評価と対応				
統括研究推進センター	1　レジストリ・データを活用した臨床疫学研究	1.2	長谷川　毅	教授	マル合
	2　システマティック・レビューの手法を用いた臨床疫学研究	3.4	井上　永介	教授（員外）	マル合
	3　臨床研究の計画と統計解析	7	岩瀬　万里子	講師	マル合
	4　医学分野で利用される統計手法の評価および研究	5.6	塚田　愛	講師	合
	5　酸化ストレスに関する研究				
	6　ワイン加工残渣の有効利用に関する研究				
	7　薬物代謝酵素の阻害・誘導を介した薬物相互作用に関する臨床薬理学的研究				
電子顕微鏡室	1　透過電子顕微鏡による細胞内部の超微細形態解析の研究	1-6	髙木　孝士	准教授	マル合
	2　走査電子顕微鏡による細胞表面の超微細形態・構造解析の研究				
	3　光-電子相関顕微鏡法 (CLEM:Correlative light and electron microscopy)を用いた研究				
	4　免疫電子顕微鏡法を用いた研究				
	5　3次元電子顕微鏡法を用いた研究				
	6　電子顕微鏡を用いた材料解析の研究				
遺伝子組換え実験室	1　がん転移に関わる遺伝子の同定と機能解析	1	石川　文博	准教授	マル合
富士吉田教育部	1　薬物－薬物、食品－薬物間相互作用の臨床薬理学的研究ほか	1	倉田　知光	教授	マル合
	2　一般化線型モデルおよび点過程モデルを用いた多次元時系列解析、多変量解析、言語統計学	2	小倉　浩	教授	マル合
	3　スポーツ科学、スポーツライフマネジメント、スポーツ管理学	3	堀川　浩之	教授	マル合
	4　文学全般、文書表現法、日本語基礎教育	4	田中　周一	教授	マル合
	5　疾患モデルを用いた感染症、がん、老化の予防に関する基礎的研究	5	荒田　悟	教授	マル合
	6　中枢ヒスタミンと中枢セロトニンの生理機能の解明／不安・不眠・うつの生理的指標の研究	6	金丸　みつ子	教授	マル合
	7　研究領域：(1)英語辞書学、(2)英語学、(3)第二言語語彙習得、(4)社会言語学	7	高橋　留美	教授	マル合
	8　好蟻性昆虫とアリの共生関係に関する行動生態学的研究、アリやヤスデなど土壌動物類の群集生態学的研究	8	萩原　康夫	教授（員外）	マル合
	9　赤外分光法による生体ガス、有機薄膜、界面・表面分子についての研究	9	山本　雅人	教授（員外）	マル合
	10　硬組織構成細胞の分化・機能調節メカニズムの解析	10	宮本　洋一	教授（員外）	マル合